

「2020年7月豪雨災害支援募金」を開設 ～被災地で支援活動を行う災害ボランティア団体に支援金を寄付しました～

日本生活協同組合連合会

甚大な被害をもたらした「令和2年7月豪雨」により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：本田英一）は、2020年7月15日に「2020年7月豪雨災害支援募金」を開設しました。全国各地の生協や組合員から寄せられた募金の中から、支援金として被災地の生活や地域の復興のために活動している全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）、災害ボランティア・NPO活動サポート募金（中央共同募金会）に8月11日付で各100万円を寄付しました。寄付先からは以下のコメントをいただきました。

全国災害ボランティア支援団体ネットワーク（JVOAD）

「JVOADは、くまもと災害ボランティア団体ネットワーク（KVOAD）へ職員1名を派遣し、被害・支援状況の把握やNPO等の支援者の調整をお手伝いしています。また、新型コロナウイルス禍での災害に関して、災害対応ガイドライン、避難生活サポートブック、オンライン研修プログラムの配信など、感染拡大を防ぎつつ、必要な支援を届けるための仕組みづくりに関係者と協力して取り組んでいます。こうした支援調整の必要性を理解し、ご支援いただくことに心より感謝いたします」

災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）

「発災直後に先遣隊を派遣し災害ボランティアセンターの開設に向けた現地調査・情報収集を行うとともに、熊本県への支援経験者の派遣や、活動団体間や企業との連携・協働を促進するためのコーディネーションを通じて災害ボランティアセンターの運営支援にあたっています。ご寄付は、こうした災害ボランティアセンターの支援活動費用に充てさせていただきます」

災害ボランティア・NPO活動サポート募金（中央共同募金会）

「令和2年7月豪雨災害では、熊本県をはじめ被災地の各県市町村において、災害ボランティアセンターが開設されているほか、被災県内の団体を中心に様々なボランティア・NPO団体が被災した家屋の泥だし、片付け、避難所の支援などの支援活動を展開しています。ご寄付は、こうした団体による被災者支援活動費用の助成（資金援助）に充てさせていただきます」

「2020年7月豪雨災害支援募金」は11月20日まで実施し、会員生協を通じて日本生協連に寄せられた募金は12月上旬に義援金として被災地の自治体に寄付する予定です。

日本生協連では、全国の生協・組合員とともに、被災地の一日も早い復興を心よりお祈りいたします。

記

1. 募金名称

2020年7月豪雨災害支援募金

2. 期間

2020年7月15日（水）～2020年11月20日（金）

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL：03-5778-8106